

2019

「日本 中国 ティーンエイジ アンバサダー事業」を実施
 - 日中青少年交流推進年記念事業 -
 日中青少年交流推進年

公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、7月8日（月）から、中華人民共和国（以下、中国）の高校生と日本の高校生が8日間の交流を通じて親交を深める「日本 中国 ティーンエイジ アンバサダー（高校生交流）事業」を日本で実施します。

当財団は、柱となる3事業※のひとつに「諸外国との友好親善の促進」を掲げ、1990年より海外の国々と日本の高校生が互いの国を訪問し、交流する「ティーンエイジ アンバサダー事業」を行っています。中国の高校生との交流は、2009年に実施した活動が中国政府ならびに両国の参加生徒から高い評価を受けたことから、以降毎年継続し、昨年10周年記念事業を行いました。当事業の国境を越えた友好の輪は年々広がっており、本年度までに累計1,411名の参加者数となります。

日中青少年交流推進年を迎える本年度は、北京市、武漢市、蘇州市の7校から70名と、北海道、東京都、茨城県、愛知県、三重県の7校から70名、計14校140名の高校生が“ティーンエイジ アンバサダー”として参加します。本年は8日間の日程で、「経済発展と環境の調和」をテーマに、前半は様々な最新技術や資源循環施設を見学し、後半は中国の高校生が日本の高校生の自宅にホームステイし、交流を深めます。さらに、本年が東京都と北京市の友好都市提携40周年にあたることから、東京都庁への表敬訪問や、当財団と中国大使館の共催による、孔鉉佑 中華人民共和国駐日本国特命全権大使ご臨席のもと歓迎会を行います。なお、10月には日本の高校生が中国の高校生を訪ね、今回の交流で育まれた友情を深めます。

当財団は、これからも日本と中国の未来を担う若者に相互理解を深める機会を提供し、両国の友好親善の促進に寄与してまいります。

【2018年度の「日本 中国ティーンエイジ アンバサダー事業」の様様】



程特命全権大使（当時）と歴代アンバサダー



授業体験の様子

※ 公益財団法人イオンワンパーセントクラブが行う3つの事業

「①:次代を担う青少年の健全な育成」、「②:諸外国との友好親善の促進」、「③:地域社会の持続的発展」

【プログラム概要】

1. 期 間 2019年7月8日(月)～7月15日(月)
2. 参加者 北京市、武漢市、蘇州市の高校生 70名
北海道、東京都、茨城県、愛知県、三重県の高校生 70名
3. 実施地域 北海道、東京都、茨城県、愛知県、三重県
4. 交流ペア ①北京市と東京都 筑波大学附属高等学校 10名
東京学芸大学附属高等学校 10名
茨城県 東洋大学附属牛久高等学校 10名
②武漢市と北海道 立命館慶祥高等学校 10名
札幌日本大学高等学校 10名
③蘇州市と愛知県 名古屋大学教育学部附属高等学校 10名
三重県 三重県立四日市高等学校 10名
5. 行動予定
7月 8日(月) オリエンテーション(中国の高校生のみ)
7月 9日(火) 日本の高校生と対面式、TEPIA先端技術館見学
中華人民共和国駐日本国大使館での質問会・歓迎会
7月10日(水) 外務省表敬訪問、芝浦水再生センター、パナソニックセンター東京見学
7月11日(木) ※以降、エリアごとに分かれて交流
①北京市学生 東京都庁表敬訪問、カップヌードルミュージアム見学
②武漢市学生 北海道へ移動
北海道庁表敬訪問、えこりん村でのエコ体験
③蘇州市学生 名古屋と四日市に分かれて移動
i) 名古屋組
トヨタ産業技術記念館、エコパルなごや見学
愛知県庁表敬訪問
ii) 四日市組
三重県庁表敬訪問、リニア鉄道館見学
7月12日(金) 授業体験、ホームステイ
7月13日(土) ホームステイ
7月14日(日) ホームステイ、フェアウェルパーティ
7月15日(月) 帰国

【ご参考】 公益財団法人イオンワンパーセントクラブの主な活動内容

◆次代を担う青少年の健全な育成に資する事業

<イオン チアーズクラブ>

地域の小中学生の環境保全活動を支援。毎年夏に全国大会を開催。

<中学生環境作文コンクール>

環境問題に関する作文を募集し、優秀な作文提出者は生物多様性研修に参加。

<AEON eco-1グランプリ>

全国の高校 及び高校生のエコ活動を顕彰し、エコ活動の輪の広がりを支援。

<学校建設支援>

アジア5カ国で子どもたちの教育環境の整備を支援。全国で実施した募金にほぼ同額を上乗せし、小学校校舎建設と附属設備の設置及び教員養成を支援。

<セーフウォーターキャンペーン>

学校建設を支援した地域で汚濁水を生活用水に使っている地域に、浄化した給水施設を設置することで子どもたちを健康面と教育面から支援。

【学校建設支援】



新校舎と子どもたち(カンボジア)



ミャンマー新校舎



新校舎で学ぶ子どもたち(ミャンマー)

◆諸外国との友好親善の促進に資する事業

<ティーンエイジ アンバサダー>

海外と日本の高校生の相互交流活動。表敬活動、交流活動、歴史文化理解活動を通じ互いへの理解とグローバルな視野を持つことを支援。

<アジア ユースリーダーズ>

アジアの高校生・大学生が一堂に会し、開催地の社会問題への解決策を議論し政府へ提案することを通じ、各国の多様な価値観への理解を深めることを支援。

<イオン スカラシップ>

アジア各国で学ぶ大学生へ奨学金を給付し、次代を担う青年の夢の実現を支援。

【ティーンエイジ アンバサダー】



首相官邸訪問



中国での授業体験



インドネシアで伝統舞踊体験

◆地域社会の持続的発展に資する事業

<ふるさと未来支援>

日本各地に伝わる固有の伝統的な文化・工芸・芸能の継承と普及を支援。

<災害復興支援>

大規模自然災害に見舞われた地域の人々を支援。

<公益法人への支援>

当財団の設立主旨に副う活動を行う公益法人を支援。

【ふるさと未来支援】



よさこい祭り



イオン ふるさと発見伝



イオン すくすくラボ

* 活動の詳しい内容はこちら (<https://www.aeon.info/1p/>) をご覧ください。